

2021年9月27日

関係者各位

国際ペットワールド専門学校
校長 荒井 英之

2020年度「学校関係者評価報告書」の公表について

この度、学校関係者評価委員会を設置し、「学校関係者評価委員会」を実施いたしました。その内容を取りまとめた「2020年度学校関係者評価報告書」をここに公表いたします。

学校に関連する企業・業界の方、卒業生や地域住民の方より、「2020年度自己評価」へのご評価をいただくと共に、職業人、社会人として必要な、技術、技能、人間力等について、貴重なご意見、ご指導をいただきましたことを感謝申し上げますと共に、委員の皆様からのご意見を真摯に受け止め、より質の高い教育の提供、より優れた学校運営を目指し、教職員一同、努力して参る所存です。今後とも、より一層のご指導、ご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

1. 学校関係者評価委員名簿

	氏名	所属等	役職	種別
1	高橋俊介	愛宕商事株式会社 (新潟市動物ふれあいセンター)	副主任	企業等委員
2	中村琴乃	国際ペットワールド専門学校 校友会		卒業生
3	平原法子			地域住民

2. 学校関係者評価委員会報告

【実施日】2021年6月23日（水）15時00分開始

【出席者】委員：高橋俊介、中村琴乃、平原法子
学校教職員：若林耕治

【進 行】

1. 開会（15時00分）
2. 学校関係者評価の趣旨説明
学校関係評価の概要や経緯について説明
3. 2020年度 自己点検・自己評価報告
4. 質疑及び意見交換
5. 閉会（15時45分）

2020年度

<学校関係者評価委員による評価結果>

教育理念・目標

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
学校の理念、目的のもとに特色ある職業教育が行われているか	4
社会経済のニーズをふまえた学校の将来構想を抱いているか	4
学校の理念・目的・育成人材像は・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	4
各学科の教育目標、育成人材象は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	4

あいさつについては、よく丁寧なあいさつをしてくれる学生が多い。学校の理念としての職業教育もしっかりされていることと思われる。

学校運営

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
運営組織や意志決定機能は規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	4
人事、給与に関する規定等は整備されているか	4
業界や地域社会に等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

新校舎を建てるということは、運営がうまくいっているということ。学生も新しい校舎で学ぶことができ充実した学校生活を送ることができるのではないかと。新型コロナウイルスによって、学校運営は大変な状況と思われる。このような状況の中で、感染防止策をとりながら授業を進めなくてはならず、苦勞をされている。

教育活動

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育理念などに沿った教育課程の編成・実施方策などが策定されているか	4
教育理念、育成人材象や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発な	3

どが実施されているか	
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が実施されているか	4
関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
人材育成目標の達成に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか	4
関連分野における業界等との連携において優れた教員を確保するなどマネジメントが行われているか	4
関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力の育成など資質向上のための取組が行われているか	3
職員の能力開発のための研修などが行われているか	3

コロナ禍での授業の実施は、とても苦勞されていることと思われる。オンラインでの授業にも限界があるだろう。動物の授業であれば、実習がオンラインではできない。そのような技術が発明されるまでは、授業運営が大変なのではないか。

学修成果

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4
資格取得率の向上が図られているか	3
退学率の低減が図られているか	3
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

資格の取得率が下がってしまったことは残念だが、コロナ禍で対面授業が減っていたとのことであれば、仕方がないのではないかと。オンラインでは、やる気が起きない学生が居ることは理解できる。今年度は、卒業生が集まる校友会もコロナ禍で開催できなかった。早く感染禍が治まってくれることを祈る。

学生支援

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4

課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
学生の生活環境への支援は行われているか	3
保護者と適切に連携しているか	3
卒業生への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

報道で言われている、オンライン学習での精神面の不調は見られるのか？ また、カウンセラー制度が用意されているが、これはオンラインにできるのか？ 人間関係の悩みを気にする学生が多くなっているということであれば、利用する学生も多いのではないかと。

教育環境

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災に対する体制は整備されているか	3

新校舎が完成し、学生の学習環境はさらに良くなるのではないかと。コロナ禍で、このきれいな校舎を使うことが少なくなっていることは気がかり。インターンシップや、海外研修は、現在のコロナ感染拡大中の情勢では難しいのではないかと。

避難訓練は、毎年実施しているということなので、万が一の災害に備えて継続して欲しい。

学生の受入れ募集

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学生募集活動は適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4

コロナ禍の中でも、学生数が増えているということは素晴らしい。以前よりも、コース数が増え、選択肢が多い。

財務

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

3年制学科や4年制学科ができ、在籍が伸びるのであれば問題なし。

法令等の遵守

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
法令、専門学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に対し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
自己評価結果を公開しているか	3

特に意見無し。

社会貢献・地域貢献

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	3

昨年までは、学生のボランティア派遣を積極的に行っていた。このような所から、学生が学んでいく流れができていて良いが、コロナ禍でボランティア派遣が難しくなるのは残念。だが、仕方ない。

以上